

災害時の活動マニュアル

【提供会員の心得】

- 災害時はご自身と子どもの安全最優先し、状況によって臨機応変に対応しましょう。
- 提供会員は、決して不安を抱えたまま、無理をして活動をしないようにしましょう。

【サポート前に確認してください】

- サポート当日の避難場所（提供会員の希望場所優先）を両者で決めておく。
※依頼会員は、避難場所までお子さんを迎えに行ってください。
- 避難場所は、複数箇所確認しておく。（校区の小学校・中学校・公民館など）
- 避難場所への避難経路を確認しておく。
- 緊急連絡先を複数確認する。連絡の付きやすい手段（メール・LINE等）の確認し、スマホやサポート時携帯ファイルに保存しておく。（携帯はつながりにくくなることもあるので、固定電話・公衆電話の利用も想定してください）
- 災害時、連絡手段が途絶えた時は、伝言ダイヤル「171」で連絡を取り合えるように、使い方を確認しておく。

【地震発生時の対応について】

	対応	注意点
サポート開始前に地震（震度5程度以上）が発生したら	発生当日は、原則として活動は中止 ※両者で活動中止の連絡を取り合ってください。	・余震が起こる可能性があります。慌てず冷静に、安全を最優先して行動しましょう。 ・ <u>子どもを小学校・学童・保育園等に迎えに行くサポートを依頼していても、保護者が迎えに行ってください。</u> ※施設が避難所になっている場合は、施設にいる方が安全な場合があります。
サポート活動中に地震（震度5程度以上）が発生したら		・まずは、ご自身と子どもの安全確保に全力を尽くしましょう。 ・ご自身・子どもがケガをしている場合は、応急処置・治療を優先する。 ・子どもの安否・居場所を依頼会員に連絡する。できるだけ早く子どもを保護者に引き渡せるよう相談する。
	送迎中	・ゆっくり車を止め、揺れがおさまるまで待機。 ・揺れがおさまったら、安全な場所に移動しましょう。 ・保育施設などにまだいる時に地震が発生した場合、子どもの保育をどちらが継続するか、その施設と相談する。
	自宅で活動中	・家屋、自分自身、ご家族の状態を判断し、避難を要する場合は、避難場所に避難しましょう。
翌日以降の活動の再開について	安全が確保できるまでは、活動は中止	・会員同士が連絡を取り合い、自分自身、家族、家屋の状態を確認しましょう。 ・安全を確認してから活動を再開してください。

※災害発生時は、どんな場合でもセンター（058-391-1228）や緊急携帯（090-2261-7712）に電話をかけていただいてもいいですが、アドバイザーもどんな状況かは分からないので、ご自身での判断するための準備と心構えをお願いします。